

「防災道の駅」 道の駅「シーサイド高浜」

■基本情報

設置者 (市町村名)	整備手法	道路種別 (路線名)	駐車場面積【2.(2)②】 (相互利用可能な隣接する駐車場面積)	最寄りIC名 (最寄りICまでの距離)
高浜町	直轄一体	国道27号	7,850m ² (隣接駐車場-m ²)	舞鶴若狭道 大飯高浜IC (5.8km)

■計画等への位置づけ【2.(1)】 [凡例:該当「○」、未該当「×」]

広域的な防災計画※1、2への位置づけ		重要物流道路や代替路・ 補完路の接続	道路啓開計画 への位置付け
計画名	位置づけ内容		
福井県地域防災計画	広域防災拠点 (次期計画R7予定)	重要物流道路	○

※1 都道府県にて策定した計画(市町村策定の計画ではない)
 ※2 位置づけ内容がわかる資料を別途提出すること

■災害ハザードの区域の有無【2.(1)】

災害ハザードの 区域有無※3	該当するハザード
無	—

※3 該当するハザードマップを別途提出すること

■施設機能・体制 [凡例:整備済「○」、整備予定「△(完了年度)」、未整備「×」]

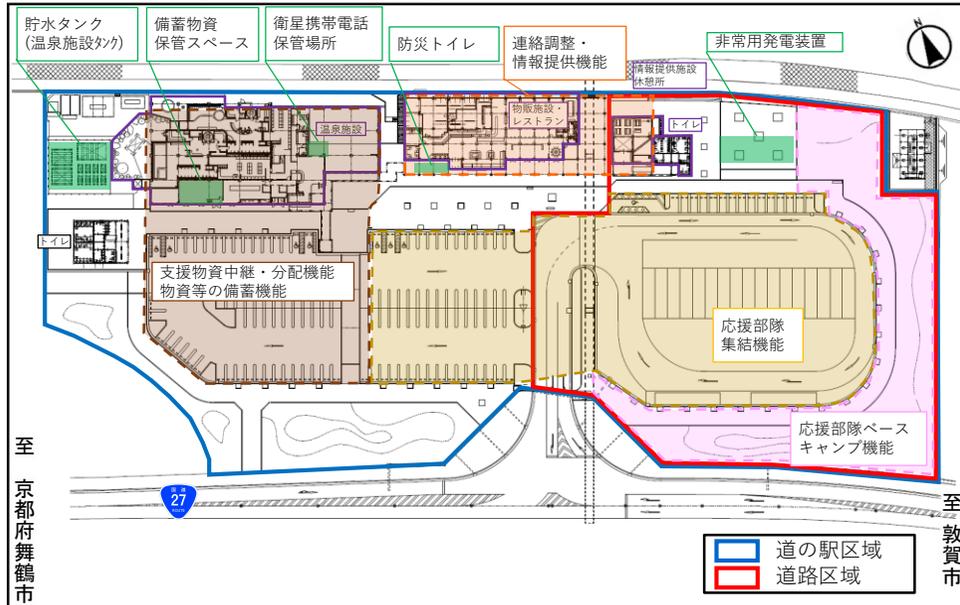
施設(ハード)【2.(2)①】							体制(ソフト)【2.(2)③】		
耐震化	無停電化	通※ 信4 設備	貯水 タンク	防災 トイレ	防災 倉庫	ハリ ポート	B※ C5 P 策定	災※ 害6 協定	防災 訓練
○	○	○ (衛星携帯電話)	○ (温泉施設の貯水 タンクを利用)	○ (ラクレッテ)	×	×	○	○	○ (R6.3.8実施)

※4 停電時にも使用できる通信機器(個人携帯は除く)がある場合「○」
 ※5 策定したBCPを別途提出すること
 ※6 「道の駅」が道路管理者と結んでいる場合「○」

■位置図【2. (1)】



■施設配置図【2. (2)①、②】



■広域的な防災拠点としての機能と分担範囲【2. (1)】

- ①支援物資の中継・分配機能
国等から供給される物資を被災県が受け入れ、各市町が設置する地域内物流拠点や避難所に向け送り出すための機能
- ②応援部隊の一時集結・ベースキャンプ機能
各部隊が被災地域において部隊の指揮、宿営、資機材集積、燃料補給等を行う後方支援機能
- ③他の都道府県からの応援職員の一時集結拠点
他の都道府県からの応援職員の集結場所の提供や、情報提供等の派遣支援を行う機能
- ④物資等の備蓄機能
地域の被災者や防災拠点を活用する応援部隊の水、食糧、応急復旧用資機材等の備蓄機能
- ⑤連絡調整・情報提供機能
災害対策本部から応援部隊等への情報提供機能、災害対策本部への報告・連絡調整機能

■防災リスクの対応【2. (1)】

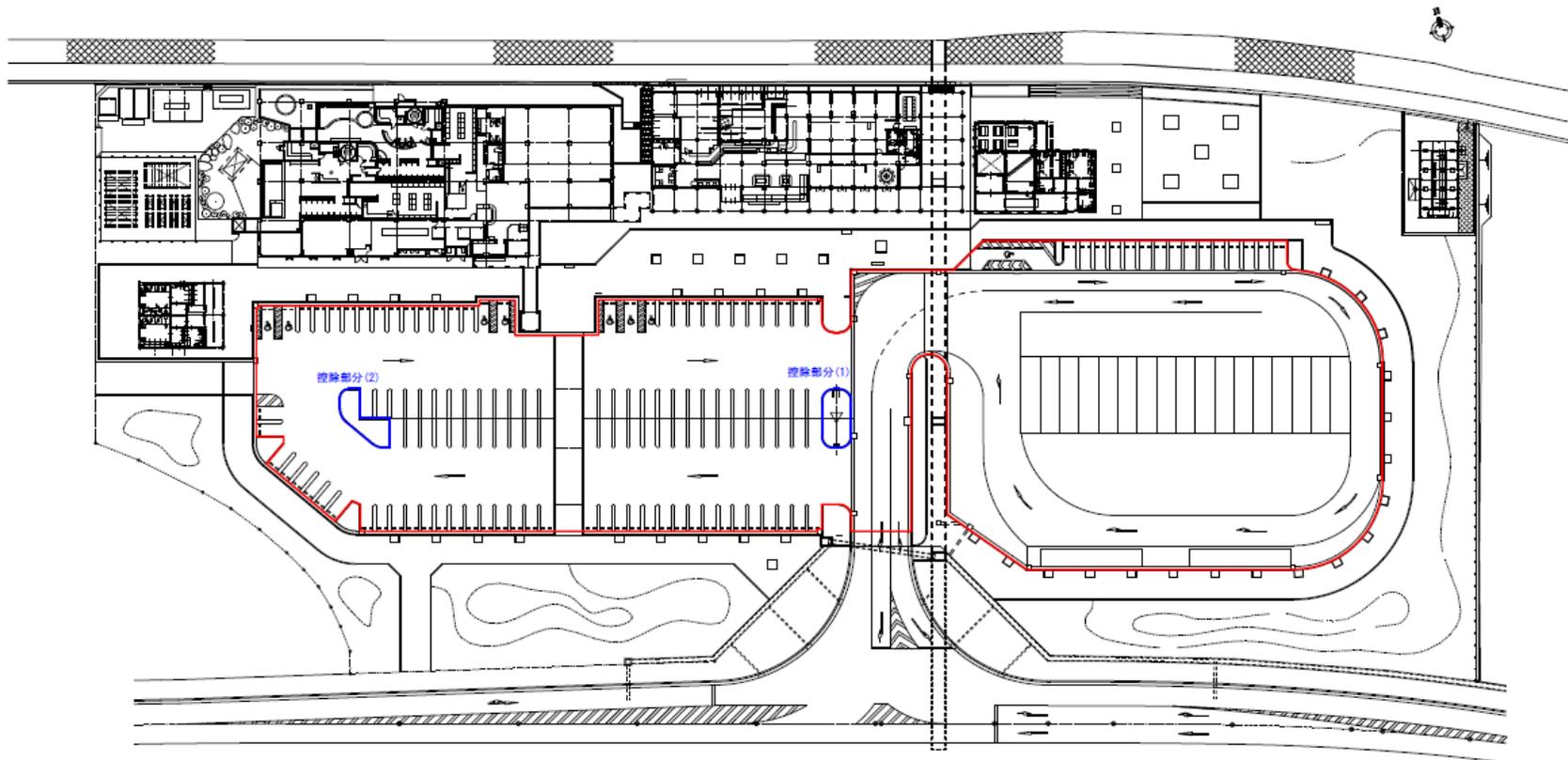
なし

「防災道の駅」 道の駅「シーサイド高浜」の根拠

■ 駐車場面積【2. (2)②】

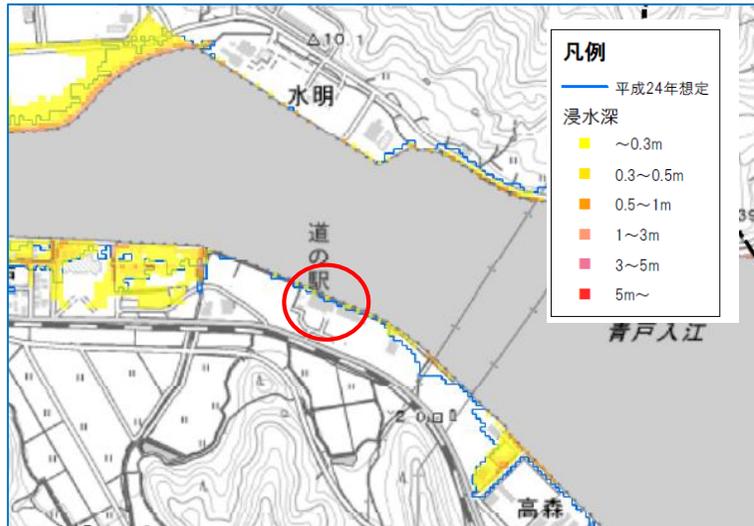
町範囲＋道路範囲7,850m²

道の駅『シーサイド高浜』 駐車場面積根拠図

■ 道の駅DBでの駐車場面積⇒7,850m²■ 平面図上で計測した面積⇒7,850m²駐車場外周面積 : 7939.1m²控除部分(1)面積 : - 46.6m²控除部分(2)面積 : - 42.3m²駐車場面積 : 7850.2m²

■ 防災リスクの対応【2. (1)】

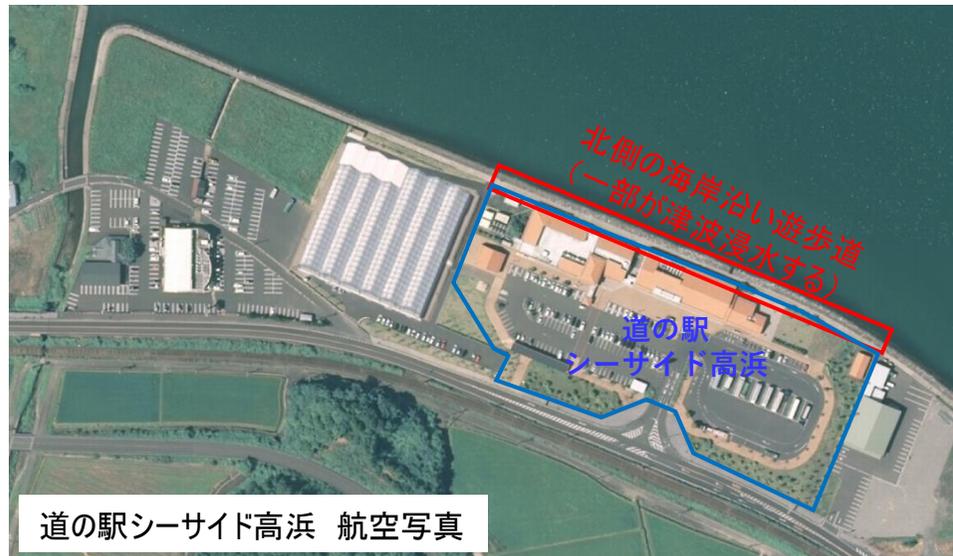
※県及び町のハザードマップにおいて、北側海岸の一部が津波浸水想定範囲となっているが、浸水深は0.3m未満である。北側の海岸沿いに道の駅敷地より一段低い遊歩道の一部のみ浸水する想定であり、駐車場や施設は浸水しない。



福井県津波浸水想定図



高浜町総合防災マップ



道の駅シーサイド高浜 航空写真



道の駅シーサイド高浜 北側の海岸沿い遊歩道の状況